

平成27年8月27日



# かなぎわ

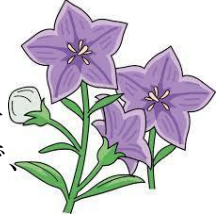
9月号

No.5

横浜市金沢区町屋町26-26 電話 781-2401

## 体験を成長の原動力に

学校長 高木 篤子



この夏、子どもたちはどんな体験をしたのでしょうか。各教室で、夏休みの話に花が咲いていることでしょう。

「勉強以外の様々なことをできるだけ体験させている」など、子どもに対して保護者が体験を積極的にさせる体験支援的な関わりをしているほど子どもの生活スキルが高い、自然体験やお手伝いや読書をする人が多い子どもほど生活スキルが高いという調査結果が報告されています。加えて、生活スキルが高いほど、学校生活が充実しており、自立に対する意識も高いとも述べられています。（「子供の生活力に関する実態調査」国立青少年教育振興機構）

本校では、地域・家庭・学校のネットワークを生かしたフェスタや体験教室を今年も開催し、参加した子どもたちの夏の思い出の1ページとなりました。

「盆踊りフェスタ」では、今年も9町内会・自治会の皆様、PTA及びOB会・金小応援隊の皆様、盆踊りフェスタ実行委員会の皆様にご尽力いただき、踊りの輪、地域の輪をつくることができました。踊りの輪の中で子どもたちの笑顔が印象的でした。多くの方が輪に加わってくださり、感謝申し上げます。

「グランドゴルフ教室」では、平潟友愛会の皆様が用具等を準備してくださり、子どもたちと共に校庭のコースを回ってゲームの楽しさを教えてくれました。

「たこ作り教室」では、凧作り名人から、つなぎ凧の作り方を教わりました。竹ひごとビニルを接着し、糸を結んで完成。カラフルな凧が仕上がりました。

「朝食クッキング教室」では、区ヘルスメイトの方々と本校栄養教諭により、栄養バランスを考えた朝食作りを企画しました。大変おいしく味わえました。

「夏休みお話会」では、読み聞かせボランティアの皆様が子どもたちの興味を引くよう選書や演出を工夫してくれました。本の世界に浸ることができました。

「防災宿泊体験」は、今年初めての試みとして金小応援隊の方々に企画・運営していただきました。家族で防災について考えるよい機会となったと思います。

「木工教室」では、金沢土木建築組合・社会福祉協議会の方々にご支援いただき、作り方を教えていただきながら、親子で木工に取り組む姿が印象的でした。

「あんどん作り」では、地域の大学生が牛乳パックを用いたあんどんの作り方を教えてくれました。あんどんが飾られることを楽しみにしているようです。

それぞれの夏休みの体験を胸に、休み明けからの学校生活に生き生きと取り組んでほしいと思います。これからも、宿泊体験や校外学習をはじめ、日々の学習での体験の充実を図っていきます。

体験を通して人とふれ合う機会を広げ、あたたかい関わりを実感することを大切に、一人一人の体験が成長の原動力となっていくことを願っています。